
成り行きで悪人になりました

とおぼえ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

成り行きで悪人になりました

【Nコード】

N0636Z

【作者名】

とおぼえ

【あらすじ】

王殺し！？謀反！？知りませんよそんなこと！！

平民上がりで見習い魔術師のフォルティアは、陰謀に巻き込まれ、身に覚えのない罪を着せられる。

全ての権利を剥奪され、牢に入れられたフォルティアはしかし一人の少年に助けられた。

「お前、魔法とか打てないわけ？さつさと蹴ちらせよ」「て、助けてくれないの！？」「いや、俺平和主義だし。兵士怖いし。赤の他人のために人生棒に振るとかありえないから」「ならなんで助け

たの・・・」「暇だったから」

真面目で苦労人の少女とDSで我が道を行く少年が繰り広げる、
ドタバタコメディーここに開幕！！少女の行く道に平穩はあるのか。

チート主人公、ご都合主義が多く出てきます。

そういったものが苦手な方はご遠慮ください。

プロローグ 誰かの小さな独白（前書き）

初投稿になります。未熟者で至らないところもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

プロローグ 誰かの小さな独白

時々ふと思い出すことがある。

視界に映る世界は狭く、どうしようもなく汚いものだ。
幼い僕は、ただそう思っていた。

あまりに理不尽で、ときに暴力的なそれは、無力な僕を真つ暗な
檻に閉じ込め、せせら笑う。

僕にとって、世界は敵だった。

決して分かり合うことのできない、残酷な敵。
闇から覗く光は、いつだって僕を苦しめる。そのくせ、手を伸ば
せば遠ざかり、拝むことすら許されない。

でも、悲しくはなかった。わかっていたから。

これが現実なのだ。これが世界なのだ。

．．．
だけど。

あいつが来てから、何かが変わったんだ。

「まったく現実つてのはなんともつまらないものだね。
．．．
君はいつまでこんなところにいるつもりだい？」

誰だ。

「怖いのかい」

怖い？

「大丈夫。世界は君が思ってるよりも、ずっとずっと広いものだよ。一緒に他の世界を見に行かないかい？」

僕なんかといたら、あんたも無事では済まないぞ。

「関係ないよ。さあ、行こう」

僕を無理矢理引っ張っていくその手は、とても温かくて。

僕は生まれて初めて光を見た。

「ボクの名は架哉^{かや}。
桐堂架哉^{とうどうかや}だ」

プロローグ 誰かの小さな独白（後書き）

この回はシリアスになってしまいましたが、普段は笑い全開にするつもりです。

頑張っていきます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0636z/>

成り行きで悪人になりました

2011年12月2日14時51分発行